

「霧」発生時における事故に注意!

平成29年4月

霧による事故事例

平成29年4月9日、大分県大分市所在の鶴崎橋沖において、遊漁中のプレジャーボートが濃霧により自船の位置が分からなくなり、救助要請する事案が発生しました。当時の視程は約**20メートル**であり、「**濃霧注意報**」が発表されていました。



霧の中を航行する小型船舶
(本海難とは直接関係ありません)

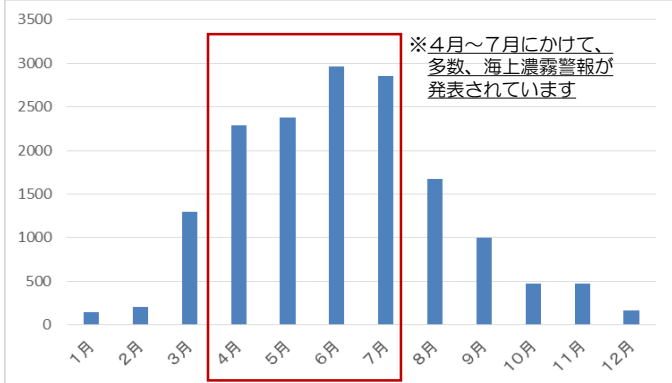
霧発生時は視界が制限されます

- ◎衝突の危険 ⇒ 見張りの強化と安全な速力
- ◎乗揚等の恐れ ⇒ 見張りの強化
- ◎船位喪失 ⇒ 「海の安全情報」等により現在位置を確認

夏季に向けて、「霧」発生が増加に伴い船舶海難が多発

海上濃霧警報発表回数 (2015年)

気象庁提供データ



※警報発表回数は、地方海上予報区(細分海域)ごとの発表回数を合算した値

海上濃霧警報発令中の事故 (2016年)

(※海上濃霧警報発令中における衝突、乗揚などの事故に限る)

- ✓ 昨年の4月～7月に発生した事故は **46隻**



テトラポットに乗揚げたプレジャーボート

自船の現在位置を把握するために

海上保安庁が情報提供している「海の安全情報」スマートフォン用サイトを活用すれば、地図上での現在位置と、現在位置の「北緯」「東経」を表示することができます。

「海の安全情報」スマートフォン用サイト
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>



↓表示方法はコチラをクリック↓

<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/keihatsu/20170414_ichijouhousyutoku.pdf>